

# 2017 国際哲学交流シンポジウム × 西田哲学学会年次大会

7.15 [土] - 7.17 [月・祝]

会場：石川県西田幾多郎記念哲学館

◎要申込／15日・16日参加費 500円、17日入場無料

7月15日(土)

10:40-12:35

○『善の研究』講読(入門講座) ※各自テキストをご用意ください。

○研究発表 I (3名発表)

14:10-17:10 講演会 司会：白井雅人(立正大学)

講演 I 浅見 洋(石川県西田幾多郎記念哲学館)「現代看護学と西田哲学の接点 — 終末論的思惟」

講演 II 竹内整一(鎌倉女子大学)「哲学の理由(わけ) — 西田幾多郎・「かなしみ」の哲学」

7月16日(日)

9:30-12:05 研究発表 II (2会場にて同時開催・7名発表)

12:10-12:55 特別発表 遊佐道子(西ワシントン大学)「《日本哲学》がなぜ可能なのか：西田幾多郎との《対話》より」

14:20-17:00 シンポジウム「西田哲学とフランス哲学」 司会：上原麻有子(京都大学)

杉村靖彦(京都大学)「〈自覚〉する身体 — 西田のメヌ・ド・ピラン評価から見えてくるもの」

合田正人(明治大学)「西田幾多郎と「模倣」の問題 — タルドへの小さな言及の波紋」

7月17日(月・祝)

国際哲学交流シンポジウム「西田哲学 — 間文化の視点で」(Nishida's Thought and Intercultural Philosophy)

使用言語：ドイツ語・英語・日本語

9:30-9:45 挨拶 コーディネート・司会・通訳 大橋良介(日独文化研究所所長 / 西田哲学館名誉館長)

9:45-10:15 報告 アントニオ・フロレンティーノ Prof. Dr. Antonio Neto Florentino (ブラジル・カンピナス大学)

「ブラジルにおける京都学派の哲学の受容」 Die Rezeption der Philosophie der Kyoto Schule in Brasilien

10:15-12:30 発表

1) モニカ・キルロスカール=シュタインバッハ Dr. Monika Kirloskar-Steinbach (ドイツ・コンスタンツ大学)

「間文化哲学の理念 — われわれは西田幾多郎から何を学ぶことができるか？」

Die Idee Interkultureller Philosophie: Was können wir von Nishida Kitarō lernen?

2) マルチェッロ・ギラルディ Dr. Marcello Ghilardi (イタリア・パドヴァ大学)

「混信の痕跡 — 西田哲学の間文化的側面」 Traces of Interference: intercultural aspects in Nishida's Thought

3) ゲオルク・シュテンガー Prof. Dr. Georg Stenger (オーストリア・ウィーン大学)

「世界から考える — 間文化哲学と現象学にとっての、西田の重要性」

“Von der Welt her denken” – Nishidas Relevanz für die Interkulturelle Philosophie und Phänomenologie

13:15-14:15 討議

この催しは、石川県西田幾多郎記念哲学館(かほく市)と西田哲学学会の共催事業となります。



石川県

西田幾多郎記念哲学館

Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1

TEL (076) 283-6600 FAX (076) 283-6320

URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/>

E-mail [nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp](mailto:nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp)



交通アクセス

【車利用】北陸自動車道[金沢東IC]-国道159号線(約20分)  
のと里山海道[白尾IC]-約5分

【JR利用】金沢駅-IRいしかわ鉄道線・七尾線(約25分)-宇野気駅-徒歩(約20分)  
【飛行機利用】小松空港-空港バス(約50分)-金沢駅-七尾線(約25分)-宇野気駅

## ■平成29年7月15日(土)

10:40-12:35 ※2会場同時開催

○〔4F会議室〕『善の研究』講読(入門講座)担当:松本直樹(同志社女子大学)、太田裕信(愛媛大学)  
『善の研究』第2編第4章を読む ※各自テキストをご用意ください。

○〔哲学ホール〕研究発表I

- 1) 高橋勝幸(南山宗教文化研究所)「中動態の文法について — 西田哲学理解の道筋」
- 2) 末村正代(関西大学)「鈴木大拙の名号観 — 一遍から妙好人へ」
- 3) 山内翔太(京都大学)「西田哲学における情意とその表現 — フランススピリチュアリズムとの比較から」

14:00-14:10 かほく市長挨拶・西田哲学会会長挨拶

14:10-17:10 講演会 司会:白井雅人(立正大学)

講演 I 浅見洋(石川県西田幾多郎記念哲学館)「現代看護学と西田哲学の接点 — 終末論的思惟」

講演 II 竹内整一(鎌倉女子大学)「哲学の理由(わけ) — 西田幾多郎・「かなしみ」の哲学」

## ■平成29年7月16日(日)

9:30-12:05 研究発表II ※2会場同時開催

第一部会〔4F会議室〕

- 1) 服部圭祐(京都大学)「京都学派における哲学の現代性 — 三木清の「人間学的存在論」と戸坂潤の「イデオロギー論」
- 2) 大角康(京都大学)「統一的直覚 — 純粹経験の彼方としてのその根柢」
- 3) 城阪真治(関西学院大学)「中期西田哲学における意志と行為の問題」

第二部会〔哲学ホール〕

- 1) 上野徳識(明治大学)「人間性とまこと — 初期西谷啓治における道德と宗教の関係について」
- 2) 森野雄介(大阪大学)「『自覚における直観と反省』における瞬間の身分」
- 3) 内藤希(一橋大学)「田辺哲学における質料概念の形成 — 西田哲学における場所論との関係から」
- 4) 佐野之人(山口大学)「何故西田は『善の研究』において道德から宗教への移行を語らなかつたのか」

12:10-12:55 特別発表 遊佐道子(西ワシントン大学)「《日本哲学》がなぜ可能なか: 西田幾多郎との《対話》より」

14:20-17:00 シンポジウム「西田哲学とフランス哲学」

司会:上原麻有子(京都大学)

パネリスト:杉村靖彦(京都大学)「『自覚』する身体 — 西田のメヌ・ド・ビラン評価から見えてくるもの」

合田正人(明治大学)「西田幾多郎と「模倣」の問題 — タルドへの小さな言及の波紋」

## ■平成29年7月17日(月・祝)

国際哲学交流シンポジウム「西田哲学 — 間文化の視点で」(Nishida's Thought and Intercultural Philosophy)

使用言語:ドイツ語・英語・日本語

9:30-9:45 挨拶 コーディネート・司会・通訳 大橋良介(日独文化研究所所長 / 西田哲学館名誉館長)

9:45-10:15 報告

アントニオ・フロレンティーノ Prof. Dr. Antonio Neto Florentino (ブラジル・カンピナス大学)

「ブラジルにおける京都学派の哲学の受容」 Die Rezeption der Philosophie der Kyoto Schule in Brasilien

10:15-12:30 発表

1) モニカ・キルロスカル=シュタインバッハ Dr. Monika Kirloskar-Steinbach (ドイツ・コンスタンツ大学)

「間文化哲学の理念 — われわれは西田幾多郎から何を学ぶことができるか?」

Die Idee Interkultureller Philosophie: Was können wir von Nishida Kitarō lernen?

2) マルチェッロ・ギラルディ Dr. Marcello Ghilardi (イタリア・パドヴァ大学)

「混信の痕跡 — 西田哲学の間文化的側面」 Traces of Interference: intercultural aspects in Nishida's Thought

3) ゲオルク・シュテングァー Prof. Dr. Georg Stenger (オーストリア・ウィーン大学)

「世界から考える — 間文化哲学と現象学にとっての、西田の重要性」

"Von der Welt her denken" - Nishidas Relevanz für die Interkulturelle Philosophie und Phänomenologie

12:30-13:15 昼休憩

13:15-14:15 討議

この催しは、石川県西田幾多郎記念哲学館(かほく市)と西田哲学会の共催事業となります。

◎申込方法/参加をご希望の方は、次の内容を記したうえ哲学館までお申込ください(郵便、メール、FAX)。

①名前、住所・郵便番号、電話番号

②参加希望日(午前のみ、午後のみでも可) ※15日・16日に参加される場合は当日500円をいただきます。

③ご希望の方に、昼食弁当(お茶付800円)を用意します。必要な日があればお知らせください(申込締切7月7日)。

◎交通手段

哲学館最寄の宇野気駅から西田哲学館への交通手段は、徒歩(20分)かタクシー(5分)となります。この3日間は下記のと時間に送迎バス(無料)を用意いたしますのでご利用ください(バス発着は宇野気駅正面東口です。席に限りがありますので満席の際はご容赦ください)。自家用車の場合は哲学館駐車場をご利用できます。

15日(土)宇野気駅発時刻 / 09:10、10:25、12:00、13:00 哲学館発時刻 / 17:20

16日(日)宇野気駅発時刻 / 09:10、10:25、13:00 哲学館発時刻 / 17:10、17:25

17日(月)宇野気駅発時刻 / 09:10 哲学館発時刻 / 14:30、14:45 ※発着時刻は、事情により前後することがあります。

申込・問合せ先: 石川県西田幾多郎記念哲学館 〒929-1126 石川県かほく市内日角井1 TEL076-283-6600/FAX076-283-6320

URL <http://nishidatetsugakukan.org/> Email [nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp](mailto:nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp)